

多様な性を知る

性は、女性と男性という2つに限られたものではありません。
性のあり方は一人ひとり違って、人の数だけバリエーションがあります

まずは、これまで当たり前と考えていた、自分の性や性に対する認識について考えてみましょう。

すべての人に関わる性

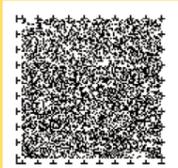
自分の性について考えてみましょう



私はこんな感じかな…。



性のあり方はひとそれぞれ。単純に女性/男性の2つに分けることなんてできないね。だから、それぞれの人にとっての「当たり前」を受けとめること、尊重することが大切なんだね。



性にはさまざまな要素があります



LGBTは、レズビアン (同性を好きになる女性)、ゲイ (同性を好きになる男性)、バイセクシュアル (異性も同性も好きになる人)、トランスジェンダー (身体の性と心の性が異なる人) の、それぞれの頭文字をまとめたもので、セクシュアル・マイノリティを表す言葉です。またクエスチョニング (性的指向・性自認が決まっていない人) の頭文字を加えたLGBTQが使われることもあります。

LGBT以外にも、自分の性自認、性的指向について定まっていない、明確にできない、したくない人や他の人に性的関心を抱かない人もいます。

また、SOGIとは、性的指向 (Sexual Orientation) と性自認 (Gender Identity) の頭文字をまとめた言葉です。SOGIは誰もが持っているもので、すべての人の性のあり方に関わる概念です。「性はグラデーション」という表現があるように、一人ひとりが固有の性的指向と性自認をもっており、様々な性のあり方があります。

性のあり方は多種多様で、誰かに強制されるものでも、奪われるものでもないんだね。

